



HPCオープンソース普及部会 (HPC-OSS部会)

佐藤

理研R-CCS & 筑波大学

◆ ポストペタJST-CRESTの成果の普及

- ◆ この提案の背景として、科学技術振興機構(JST) 戦略的創造研究推進事業「ポストペタスケール高性能計算に資するシステムソフトウェア技術の創出」領域の研究会開発プロジェクト(ポストペタCREST)がある。このプロジェクトは、メニーコアをはじめとした超並列計算環境に必要な基盤的ソフトウェア技術の創出を目指して、平成22年度から平成29年度(平成30年3月末で終了)に実施され、システムソフトウェアからプログラミング言語ソフトウェア、ライブラリ、アプリケーションに至る、多くのソフトウェアの研究開発が行われた。ポストペタスケールのシステム技術についてハードウェアとアプリケーションをつなぐ基盤的ソフトウェアからアプローチするものであったが、同時に研究成果が実際に利活用されることも目標としており、開発されたソフトウェアは、オープンソースソフトウェアとして公開済み、あるいは公開予定である。HPC分野に限らず、開発したソフトウェアが実際に使われるようになるためには単にソフトウェアを開発するだけでなく、チュートリアル・講習会等の普及活動やユーザーからのフィードバックを得る場が不可欠である。

◆ HPC向けオープンソースの普及(主に対象は、国内で開発されたもの)

- ◆ このような、主に我が国において開発が進められているオープンソースのHPCソフトウェア普及のための活動を部会として提案するものである。具体的には、大学のスパコンセンターによる共同利用・共同研究拠点(JHPCN)、HPCIコンソーシアムなどの協力を得て、普及活動を行う。

- ◆ 部会長: 佐藤三久 (理化学研究所・筑波大学)
- ◆ 副部会長: 中島研吾 (東京大学)、住元真司 (富士通)
 - ◆ 部会員: オープンソースHPCソフトウェアとして普及活動を希望するソフトウェア開発者およびHPCソフトウェアに関心のある企業、スパコンセンター関係者および研究者。なお、当初はポストペタCRESTによるソフトウェアから始め、順次、提案のあるソフトウェアについて受付、普及活動を行う。
- ◆ 活動内容
 - ◆ 1) オープンソースHPCソフトウェア普及活動 (ポストペタCRESTにより開発されたソフトウェアを含む、講習会、ワークショップの開催等)
 - ◆ 2) ユーザーからの意見・フィードバックの集約
 - ◆ 3) 最新オープンソースHPCソフトウェアの動向の調査
- ◆ Web作りました。
 - ◆ <https://pccluster.github.io/>
 - ◆ <https://pccluster.github.io/HPC-OSS/>

◆ 課題

- ◆ 具体的な活動のための枠組みの構築
- ◆ 活動として講習会等を開催を開始

◆ 活動予定

- ◆ 部会（1回予定）
 - ◆ 講習会等の運営の確認、および、次年度の計画の策定
- ◆ 講習会・hackathonの開催
 - ◆ 2～3のソフトウェアを取り上げ、シンポジウム、ワークショップと共催させてもらって、講習会を開催する。経費については併催してもらうことにより節約する。
 - ◆ 7月 SWoPP@北見 近藤さんの講習会が候補
 - ◆ 10月 OFPシンポジウム@柏 櫻井・中島 数値計算ライブラリ
 - ◆ あと1回は、単独で開催（いまのところ、R-CCSを検討）
 - ◆ （2018年度2月のコンソーシアムワークショップでの開催は検討中）
- ◆ 情報発信
 - ◆ Githubに立ち上げたページを充実させる。講習会を開催する時の資料をupload
- ◆ 調査等
 - ◆ 今期については、なし。